

スピリチュアル物語

96話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)



「基準となる他者と自己との折り合いを付ける?」ウィザットの言葉に、「それが上手く付けられないと人間関係に悩むことになるんですか?」マジヨリアルが再確認する。「人間関係が上手くいかない要因の一つに、価値観の違いというものがある。その価値観とは何処から来たのかと言えば、それは魂から来たのではなく、人間として感じる絶対の真実や大正解と書いている死生観からじゃ。もしも全ての人が同じ絶対の真実や同じ死生観を持っていたら、フリクションは生じない。けれど、時代により文化により、絶

対の真実も大正解な死生観も違うし変化する。Spirit同士は同じ光の世界から来ているので同調していても、SoulとBodyはそれぞれに違う波長を持っており、違いは個性となり、似ている波長は共鳴となるが、100%共鳴する人間関係はまずない。個性を尊重し合うことが出来なければそれが反目や争いへと発展する芽を出してしまう。基準となる絶対の真実や死生観には正しいも間違いもなく、限界も無いものじゃが、その人の人生に於いてのある程度の目安にはなっており。それが先回話した、人との距離から

判る自分の立ち位置じゃ。その目安とどう上手く付き合うか、その目安と個性というものをどう折り合わせていくか、それが社会性であり、人間関係を良好に保つには必要不可欠なものなんじゃよ。それが人間としての個としての在り方、個々同士が共鳴する絆の在り方の学びなんじゃ。それが我々人間の課題の一つかも知れん」



★これまでのお話(1~95話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 11月1日号につづく